

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 11 日作成)

小委員会名	住宅地計画小委員会		主 査 名：阿部 順子 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)		委員長名：小野田 泰明 主 査 名：清水 郁郎
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>(設置目的) 住まいまちづくりを連続的・包括的・相互的に捉え、空間・社会・文化・制度等の多面的視点で既存住宅地の持続的進化に向けて、実現可能な甦生手法検討を目的とする。</p> <p>初年度：住宅・住宅地事例、被災地見学会・研究会 2 年度：シンポジウムもしくは公開研究会の実施、出版に向けた成果のとりまとめ</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：阿部順子 (椋山女学園大学) 幹事：西野雄一郎 (大阪市立大学)・藤井さやか (筑波大学) 委員：伊丹康二 (武庫川女子大学)、今田太一郎 (岐阜高専)、大月敏雄 (東京大学)、郷田修身 (芝浦工業大学)、田上健一 (九州大学)、寺川政司 (近畿大学)、徳尾野徹 (大阪市立大学)、野澤康 (工学院大学)、橋田竜平 (九州大学)、花里俊廣 (筑波大学)、森永良丙 (千葉大学)、梅本舞子 (筑波技術大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2020 年度予算	13,500 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajij.or.jp/keikakusub/s20/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (2021 年 1 月までに 3 回実施、2021 年 3 月に 1 回実施予定)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 視察や見学会がコロナ禍によって実施できなかったが、小委員会はオンライン開催で予定の回数を実施見込みである。 2. 2021 年度建築学会大会の研究懇談会企画を予定通り進めている。 3. 視察・見学会が実施できなかったことによって出版企画が遅れている。
委員会活動の問題点・課題	1. 弱いアウトプット：これまで活動の成果の小委員会としてのアウトプットが少なかったため、初年度公開イベントの企画、2 年目にイベントの実施を目的とした。2021 年度建築学会大会で研究懇談会を企画中であるが、小委員会ウェブサ

	<p>イトの更新等、アウトプットを増やしていくことが課題である。</p> <p>2. コロナ禍の影響を受けた活動方法：委員のフィールドを持ち回りで視察し、現地で委員とプロジェクトのキーマンと議論するという委員会のメインの活動方法がコロナ禍によって不可能になった。一方で、関東、中部、関西、九州の委員がオンライン開催によって集まりやすくなった。今後はオンラインと現地のハイブリッドによって、小委員会活動をより一層活発にしていきたい。</p>
--	---